

土木学会 地盤工学委員会 斜面工学小委員会 VIII 期 第 2 回委員会議事録

日時 : 令和 6 年 4 月 24 日(水) 14:00~17:00

場所 : 土木学会講堂及び WEB 会議

出席者 : 伊藤, 吉川, 岩佐, 美馬, 北爪, 石垣, 上野, 大野, 片山, 片岡, 國領, 柴田, 張, 津田,
中野, 長谷川, 樋口, 中村, 原, 原田, 櫻井, 平岡(22 名)

欠席者 : 稲垣, 後藤, 向谷, 宇次原, 太田, 大高, 鈴木, 西川, 花本, 藤井(10 名)
(敬称略)

1. 開会挨拶
2. 委員自己紹介

・第 1 回委員会をご欠席した委員より自己紹介があった。

審議事項

1. 前回議事録の確認

・特になし。

2. 2024 年度「重点研究課題（研究助成金）」

・伊藤委員長、岩佐副委員長より、研究計画、採択結果、今後の進め方、地域安全小委員会の研究概要等について説明があった。

テーマ：経験の無い気象の常態化での宅地斜面地盤の災害状況と災害メカニズム
各種災害への対応状況：

ハード：自然斜面，切土法面，盛土法面，既設擁壁等構造物
(斜面工学小委員会，石積み擁壁小委員会)

ソフト：地域防災活動，防災気象情報，ハザードマップ
(地域安全小委員会・斜面工学小委員会)

災害対応の課題と対応（具体的には以下のものを想定）：

残土による盛土対応

太陽発電等エネルギー生成構造物による斜面不安定化

小規模溪流の土石（土砂）流

隣地不安定斜面構造物

既設擁壁（既存不適格擁壁）への対応

地域防災課題 高齢化・住民減少下における地域防災

研究成果は報告書として取り纏め、研究討論会等を企画して成果を広く社会に還元する。

能登半島地震は別章として作成する。

研究予算：150 万円

<主な意見>

- ・能登半島地震で金沢北稜高校のように高度経済成長期に造られた谷埋め大規模盛土が老朽化している可能性がある。
- ・千葉の不動産分野ではひな壇盛土が敬遠されている。
- ・能登半島地震で杭基礎や地盤改良がなされている家屋は被災が少ない。対策工法の一つに杭基礎を入れるのはどうか。
- ・危険な場所の抽出、適切な対策、南海地震等に向けた提言を行う。
- ・中山間地域におけるコンパクトシティー化、H30 重点研究を深掘りする。
- ・全国でどのくらい宅地が被災しているか、時系列があると良い。
- ・能登半島地震で GNS リスク指標の検討を行っている。
- ・NHK で能登半島地震の災害情報マップを作成している。
- ・予防保全のための点検が大事。
- ・道路分野の点検は有効であったが、大変な労力を要する。
- ・能登半島地震の道路盛土の N 値と被災の関係を宅地にも利用できないか。
- ・のと里山海道の崩壊地の N 値はある。締固め値から何か言えないか。
- ・熊本益城町の擁壁の研究を行っており、被災した宅地擁壁の地盤情報がある。今後、公表される可能性がある。
- ・国交省の都市局で情報を持っている可能性がある。
- ・本研究成果を誰に向けて提言するか決めた方が良い。
- ・行政、地域住民、土地購入者になるだろう。
- ・対策費用が掛かると動きが遅くなる。ソフト対策やスマートシティー化が大事。
- ・住民負担は大変なので行政の補助が必要。安心できる所に移転するのもあり。

<当面の進め方>

- ・報告書目次の設定
- ・目次に合わせて WG を立ち上げ、メンバーを決定（7月下旬～8月上旬を目標）

<現地調査について>

- ・能登には行けるようになったが、宿泊先からの距離があり移動に時間を要する。
- ・JGS 酒井氏と連携させて頂くのが良いのではないか。

3. 災害調査、巡検、防災学習（防災展など）について

- ・特になし。

4. 防災学習本「知っておきたい斜面のはなし Q&A2」の販促講習会（第2弾）について

- ・第2弾を開催する。
- ・第1弾は図書販売しなかったため売上部数が伸びなかった。第2弾は図書販売と講習会をセットにする。

報告事項

1. 防災学習本「実験で学ぶ土砂災害」の販売状況

- ・2024年3月31日時点で2230冊（目標3,000冊）。少しずつだが売り上げは伸びている。引き続き、販促活動を行う。
- ・防災学習本「ドボク模型」の出版について紹介された。
<https://bookplus.nikkei.com/atcl/catalog/23/11/07/01095/>

2. 防災学習本「知っておきたい斜面のはなしQ&A2」の販売状況

- ・2024年3月31日時点で1262冊（目標2,000冊）。引き続き、販促活動を行う。
- ・建設コンサルタンツ協会に会員会社向けの書籍紹介を再度お願いする。

3. 土木学会オープンキャンパス

- ・2024年7月開催、委員会として参加する。
- ・ブースのお手伝い（4～5名）を募集します。岩佐副委員長までご連絡ください。

その他

- ・ご連絡先等の変更がありましたら、吉川までお願いいたします。
- ・次回委員会は、7～8月を予定。

以上